

この度はJTC工具を御買上頂きまして、誠に有難うございます。
本製品をより安全・適切にお使いいただくために この取扱い説明書をお読みください。
取扱い説明及び表示の注意事項や使用方法は十分に理解した上で正しくお使い下さい。
この取扱説明書はお手元に大切に保管ください。

●はじめに

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を読み、注意事項、使用方法を十分にご理解頂いた上で正しくご使用下さい。又、本製品は間違った使い方をされると、人的障害や物的障害が生じる他重大な事故に発展する恐れがあります。



警 告

- ・本製品は自動車整備士資格を有する方がご使用下さい。自動車整備士資格をお持ちでない方は使用しないで下さい。
- ・修理技術者以外の方は本製品の分解、修理、改造を行わないで下さい。
- ・作業方法は整備書等を確認しよく理解して下さい。作業方法が不明な場合は使用しないで下さい。
- ・本製品はバルブの脱着作業に使用する工具です。本来の用途以外では使用しないで下さい。
- ・誤った使用方法により生じた、商品破損、人体または物品への損害、その他のいかなる損害に関しても当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますのでご了承ください。
- ・使用前に各部に異常がないかよく点検して下さい。点検を怠ると本体の損傷、破損、ケガをする恐れや事故の原因になります。
- ・本製品に異常を感じた場合は、速やかに使用を中止し、お買い求めの販売店、または当社までお問い合わせ下さい。
- ・本製品を安全に使用する為、使用環境に合わせて、安全手袋、耳栓、安全帽、作業着等の保護具を着用して下さい。



注 意

- ・バルブ回りの整備方法は各車両により異なりますので、各車両の整備書を良く確認して作業を行ってください。
- ・本製品ご使用時は、本体やアダプターに打撃等の衝撃を加えないで下さい。
- ・車両によっては本製品を使用出来ない場合があります。
- ・シリンダーヘッドの形状や状態によっては、本製品を使用出来ない場合があります。
- ・バルブスプリングのサイズに合うアダプターを使用してください。
- ・バルブスプリングを圧縮する際は、ゆっくり慎重に行ってください。
- ・バルブスプリングを圧縮し過ぎないように十分注意して下さい。
- ・車両のバルブ機構によっては、本製品を使用する事が出来ない場合があります。
- ・バルブスプリングは非常に強いスプリングです。作業はゆっくり慎重に行ってください。

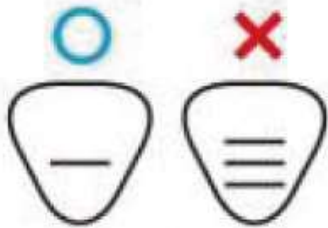
● 各部名称

JTC4944 バルブスプリングコンプレッサー

E060 無反動ハンマー

JTC1238-7 アダプター付ホース

JTC1621-4 10mm、12mm 用アダプターセット



コッターピンの内溝が
1本以上の物には
使用できません。

穴内径：16mm

軸先端径：7mm



穴内径：13mm

軸先端径：5mm



● 作業準備



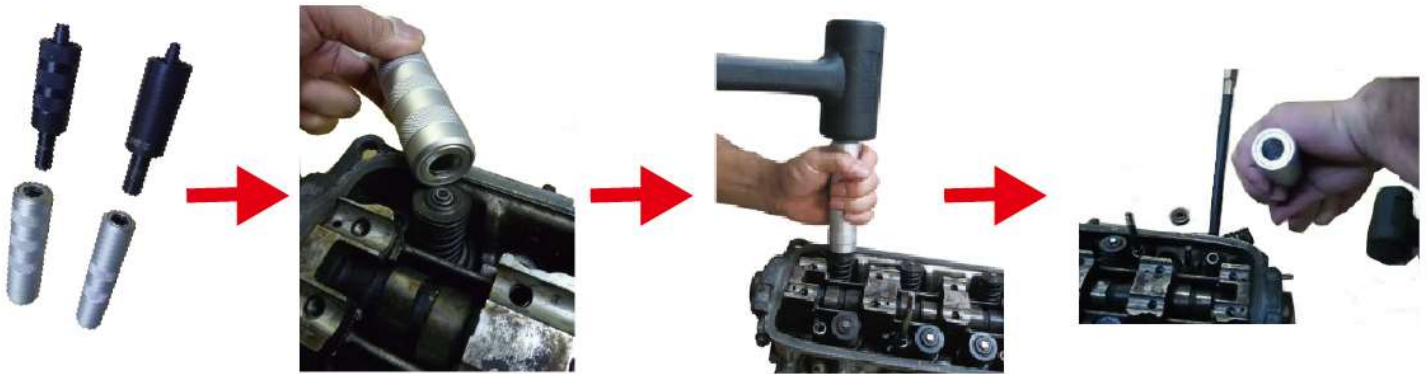
作業するエンジンのバルブスプリングを分解する気筒のプラグを取り外します。
そこに、付属のエアースーツに適合するアダプターを使用してホースを取り付けます。
エアークンプレッサーからのエアを接続してエンジン内部にエア（0.5～0.8MPa程度）を送り込みエア漏れが無いことを確認してください。エアでバルブの落下を防止します。
この状態からコッターピンの脱着作業を行います。

※バルブスプリングとコッターピンの取り付け作業が終わるまでエアを
抜かないでください。

途中でエアを抜くとバルブがシリンダー内に落ちてしまいます。

作業は必ず1気筒ずつ行ってください。

● コッターピンの取り外し



コッターピンの取り外し時は、商品のシルバーのグリップ部分と黒い部分を引っ張り外してください。シルバーのグリップ部分の穴のサイズと取り外すコッターピンとシートのサイズに合う方を選択してください。ハンマーを使用して、グリップ部分を叩きスプリングを圧縮されてコッターピンを外します。穴の内部にマグネットが着いていますので外れたコッターピンがくっつきます。

※ハンマーを使用する時は十分注意してください。

叩いた時にスプリングの反動があるのでしっかりとグリップを握り固定してください。スプリングとコッターピンが弾き飛ぶ場合がありますのでご注意ください。叩く力が弱いと外れない場合があります。

● コッターピンの取り付け

コッターピン圧入
(手動圧入、押す力が必要です)



まず、エンジンのバルブスプリングとコッターを仮組みします。

コッターピンの取り付け時は、付属のアダプターを先端にセットします。

落ちないようにご注意ください。(写真 A)

商品のシルバーのグリップ部分と黒い部分をくっ付けた状態で御使用ください。

黒い部分の先端は押すと引っ込みます。この部分がバルブの軸の太さよりも細く

コッターピンのサイズが合うタイプで押し込みます。

エンジンの上から軸とスプリングが垂直になるように体重を掛けながら手で押し込みます。

押す力が不足している場合はエンジンの上に乗って体重を掛けて作業してください。

※手を滑らせて怪我をする危険がありますので十分注意して作業を行ってください。

スプリングが硬い場合はかなり押す力が必要です。ひ弱な方は使用出来ない場合があります。

スプリングに押し戻されてコッターピンが飛んでしまう場合もありますのでご注意ください。

輸入発売元 **JTC Auto Tools** 株式会社

E" M : info@jtcautoools.co.jp

FAX : 0834-36-0010